



正副会長会議、企画委員会、理事会

正副会長会議開催

2月17日、第3回正副会長会議を開催しました。正副会長全員出席のもと、平成27年度の事業計画(案)、予算(案)ならびに総会までのスケジュール(案)について協議しました。齊藤会長は、26年度に開催した「マレーシア経済ミッション」に引き続き、27年度も協会主催ミッションを成功させたいとの意向を示しました。さらに、企画委員会、第5回理事会の開催日程を調整して、6月の総会開催に向けたスケジュールを確認しました。

企画委員会開催

3月4日、企画委員会を開催しました。委員7名出席のもと、平成27年度の事業計画(案)、予算(案)ならびに総会までのスケジュール(案)について協議しました。特に、事業計画に関して活発な意見交換がなされ、その意見等を取り入れた内容で、3月26日の理事会に提案されることとなりました。

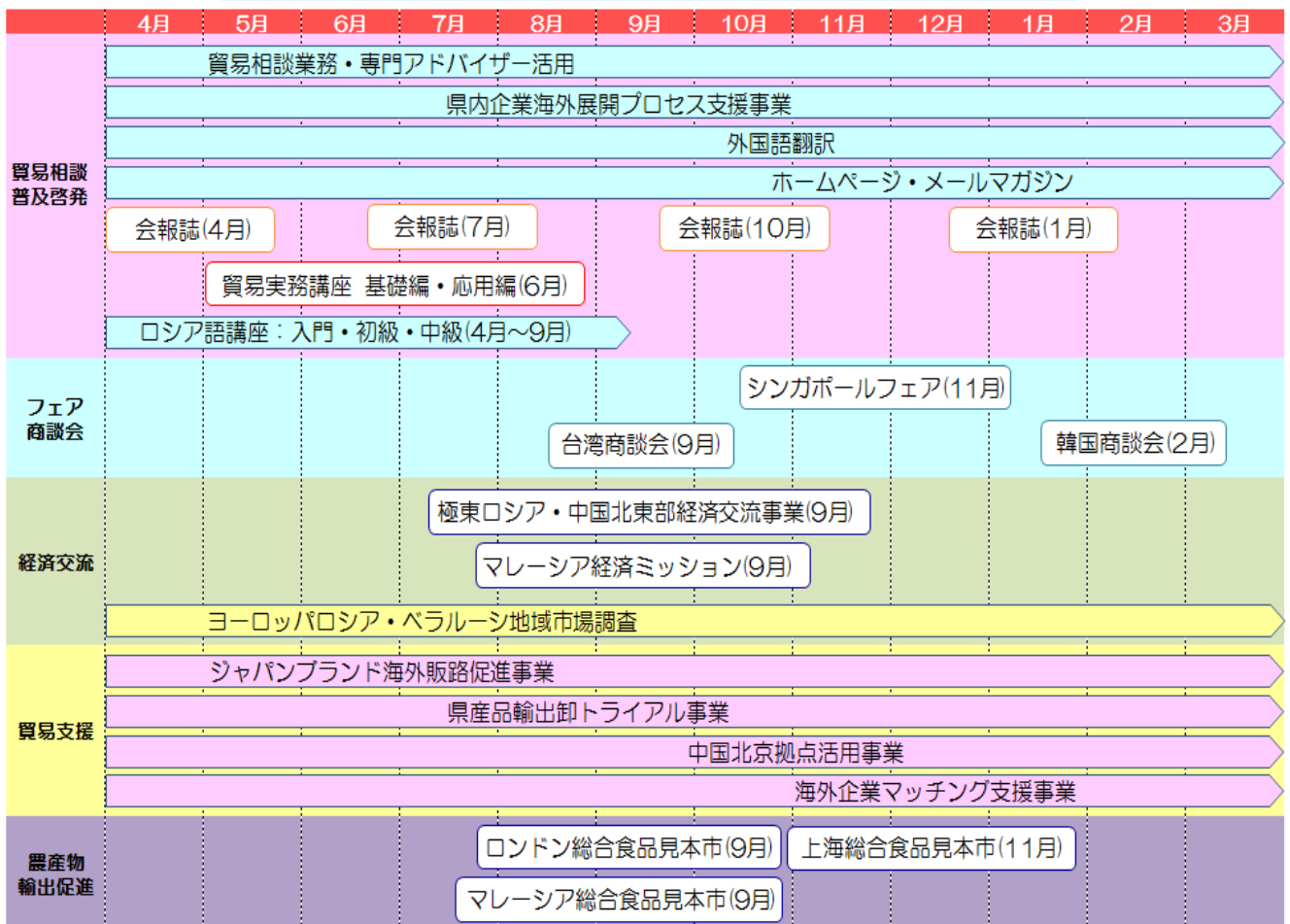
理事会開催

3月26日、第5回理事会を開催しました。理事14名の他、代理2名・監事2名出席のもと、先の正副会長会議、企画委員会に提案された議案が改めて審議され、満場一致で承認されました。総会開催は6月19日(金)と決まりましたので、開催に向け準備を進めることとなります。

目次:

-正副会長会議、 企画委員会、理事会 -平成27年度事業計画(案) 概要	1
-マレーシア経済ミッション -秋田の特産品展示会 in 北京	2
-秋田港の利用促進 -ゼロ秋田との共催による セミナー -新アドバイザー紹介	3
-「あきた海外展開支援ネット ワーク」ポータルサイトをご活用 ください -ロシア語講座受講生募集	4

平成27年度事業計画(案)概要





マレーシア経済ミッション

1月18日から22日までの日程で、マレーシアにおける投資環境と販路拡大の可能性について調査するためのミッションを、派遣しました。マレーシアは安定した経済成長を遂げているとともに、アジアの代表的なイスラム圏でもあるため、ハラール食品市場をはじめとしたイスラム市場の最新情報を調査することも、今回の目的のひとつでした。

1日目は、在マレーシア日本国大使館を表敬訪問し、今後のマレーシア進出に関する情報交換と協力要請を行いました。ジェットロ・クアラランプールでは同国の経済概況に関する説明を受けました。2日目は、現地であきたこまちをはじめとした県産食品を輸入している企業を訪問し、秋田県産品に関する情報交換を行いました。また、マレーシアにおけるハラール産業のサポート機関であるHDC（ハラール産業開発公社）のグローバルサポートセンターで、マレーシアハラールの考え方や外資誘致に関する政策等についての説明を受けました。3日目には、マレーシア最大の貿易港であるクラン港とそれに隣接する工業団地を訪問し、施設等の説明を受けた後、工業団地内の視察を行いました。

滞在中の行程に大きな変更もなく、訪問先では様々な情報を得ることができました。マレーシア市場の魅力と秋田県産品の販路拡大への可能性を大いに感じることができ、平成27年度の事業に繋がるミッションとなりました。



秋田の特産品展示会in北京

12月6日～7日、中国北京のレストラン「日本料理 松子」において、秋田の特産品展示会を開催しました。コーディネーターは、秋田県出身で北京在住の鈴木さなえ氏（北京中秋共創商貿有限公司代表）をお願いしました。本イベントは秋田の特産品を知ってもらい、その良さを実感してもらい消費行動へと繋げていく目的で実施しました。

秋田の味として、無限堂の稲庭うどん、伊藤漬物本舗のいぶりがっこ・いぶりタルタル・いぶりがっきー等、齋彌酒造店や鈴木酒造店の日本酒飲み比べセット、河辺農産加工組合のからめみそ等々の試飲試食提供、木彩屋の川連漆器、寿建築工房&西修の和みコラボ小箱製品を展示しました。

中国の人々の他、日本人も多く来場し、試飲試食では、「美味しい」と大好評でした。

工芸品部門の方も、商品そのものに対して高い評価をいただきました。

今後も、北京中秋共創商貿有限公司や北京県人会の皆様と協力して、中国での秋田ファンを増やし、中国市場における秋田ブランドの確立と販売促進を目指したいと思います。



「松子」が入っているビル



工芸品コーナー



試食コーナー

秋田港の利用促進

秋田港開港50周年記念式典・祝賀会

1月29日、秋田市土崎において、国、秋田県、秋田商工会議所、秋田みなと振興会など関係機関や関係者の方々により、日本海側の物流拠点である秋田港開港50周年記念式典・祝賀会が行われました。秋田県により拡張整備された国際コンテナヤードは年間10万TEUの取扱が可能となり、また新たなガントリークレーンも設置されます。県では、今後も貿易戦略を進めていくこととしており、当協会も多くの企業の皆様から利用いただくようPR活動を進めてまいります。



秋田港シーアンドレール構想推進協議会

3月13日、秋田市において秋田港シーアンドレール構想推進協議会が開催され、同構想の今後の取り組みについて協議しました。秋田港コンテナヤードと秋田自動車道を結ぶ本格的なアクセス道路の整備、ロシア向けタイヤ輸出トライアル事業の継続等による直行航路の定期化、秋田港のインフラ整備、対岸との物流活発化及び秋田港の一層の利用促進を図ることとしました。



ジェトロ秋田との共催によるセミナー

2014年12月10日

「秋田県企業の実例に学ぶ海外市場販路開拓セミナー」

講師：ジェトロ輸出有望案件発掘支援事業専門家（デザイン製品・伝統産品分野）草野 信明氏

株式会社藤木伝四郎商店 代表取締役社長 藤木 浩一氏



2015年3月5日

「タイの機械・部品産業最新動向セミナー」

講師：ジェトロ中小企業海外展開支援コーディネーター（機械・部品分野）一迫 守氏（在タイ）

※なお、講演内容については協会事務局、またはジェトロ秋田へお問い合わせください。



新アドバイザー紹介

新田 祐子 氏



横手市在住

ロシアに留学経験があり、現在ロシア語翻訳、ロシア関連の調査、インターネットでロシア雑貨の輸入などを行っており、ロシア事情に詳しい方です。

当協会のアドバイザーとして、昨年、中国延辺朝鮮族自治州、ロシア沿海州地方と秋田商工会議所との商談会など経済交流事業の通訳を務めていただきました。

門間 昭一 氏



仙台市在住（秋田市出身）

経済産業省、秋田県庁で、海外への県産品の販売や企業間の貿易取引支援の業務の経験が豊富であり、現在、民間企業の参与として活躍しております。中国やロシアとの貿易取引にも詳しい方です。

当協会のアドバイザーとして、昨年、ロシアウラジオストクから県産農産物・加工品のバイヤー招聘事業に尽力をいただきました。

「あきた海外展開支援ネットワーク」ポータルサイトをご活用ください

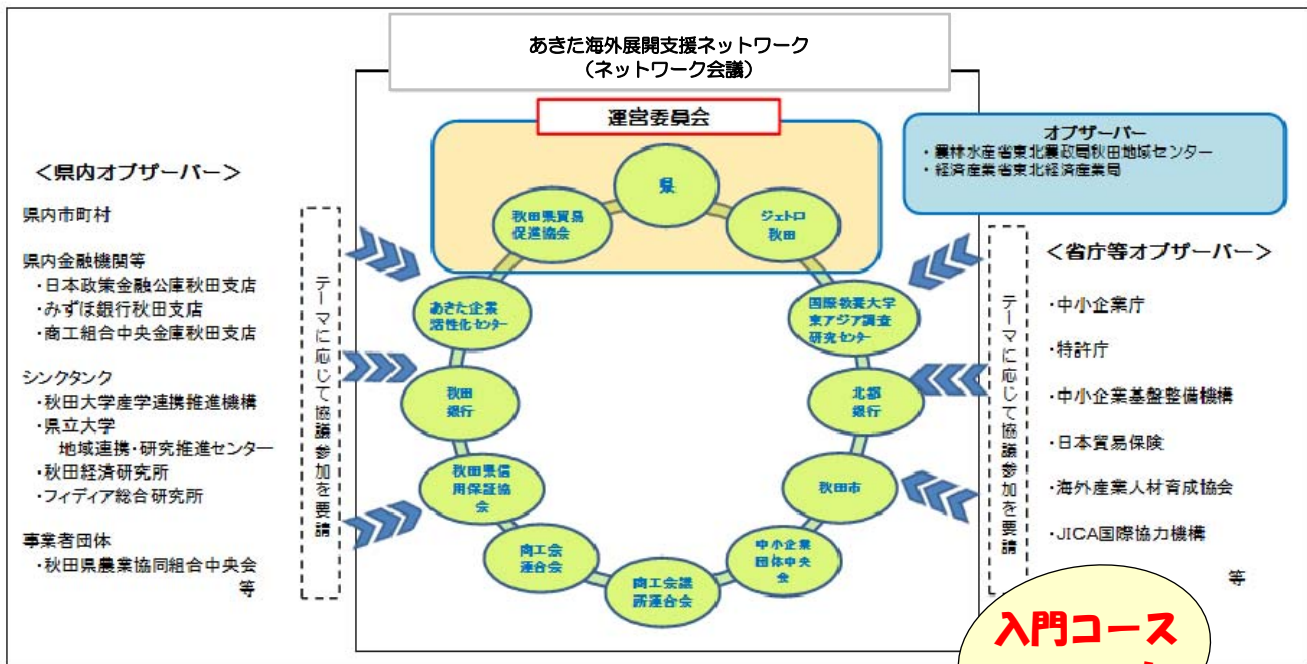
主なコンテンツ

- ① セミナー・商談会・経済ミッション等の情報配信
- ② 各支援機関の持つ各種支援施策を紹介（※）
- ③ 秋田県内企業の海外展開事例を紹介
- ④ 相談フォームから随時、問い合わせが可能 など



URL : <http://www.akita-kaigaitenkai.jp>

※本サイトはパソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末からも閲覧可能となっておりますので、是非ご活用ください。



ロシア語講座受講生募集

今年も、当協会専門アドバイザーであるネザムトズノフ・ヴィクトル氏を講師に迎え、ロシア語講座（初・中級コース）を開講いたします。また、全く初めての方のために、泉スペトラーナ氏による入門コースも新設しました。

ロシアや、ロシア語にご興味のある方はぜひご参加ください。



☆開始日☆
 入門：平成27年4月16日（木）
 初級：平成27年4月13日（月）
 中級：平成27年4月15日（水）
 ※各コースとも、9月上旬までの予定（全20回）

☆時間☆
 入門：17：10～18：10（60分）
 初級：17：10～18：40（90分）
 中級：17：10～18：40（90分）

☆会場☆
 当協会事務所内

☆受講料17,000円（教材費込）
 ※当協会会員の方は無料

☆お申し込み・お問い合わせ☆
 TEL: 018-896-7366（担当：高橋）

NEWS LETTER 第32号

あなたの貿易ビジネスをサポート！



一般社団法人
 秋田県貿易促進協会

ホームページも
 ぜひご覧ください↓

<http://www.a-trade.or.jp/>

秋田市旭北錦町1番47号
 秋田県商工会館5階
 電話：018(896)7366
 FAX：018(896)7367
 Email：info@a-trade.or.jp